

平成二十七年 大洲市社会福祉協議会の とりくみ

基本方針

平成二十七年度は、生活困窮者自立支援法の本格施行や介護保険制度改正による新地域支援の再編が盛り込まれ、制度内の福祉サービスと制度外の福祉サービスの組み合わせによる生活支援の展開が求められるなど福祉関係諸制度が各分野において大きな改革が行われる。

社会福祉協議会としてこれらの制度改革に対応するには、地域の生活課題・福祉課題や社会的孤立に対応するべく、地域のニーズを発見し相談や支援につなぐ取り組みを地域住民や関係者との分野や立場を超えた横断的な連携、協働、ネットワークがますます必要とされている。

一方で社会福祉法人をめぐっては、役割のあり方、制度上の位置づけなどについてさまざまな議論がなされており、社会福祉法人として地域のニーズに柔軟に対応し、新たな福祉サービス・地域において公益的な活動について社会福祉法人がどう取り組むべきか議論がすすめられている。このように社会状況が大きく変容している中であっても、地域のあら

ゆる生活課題を受け止め、相談・支援や解決につなげ、誰もが安心して自分らしく暮らせる地域社会をみんなで作くりだす「福祉のまちづくり」を、今年度においても推進していくことを基本方針とする。

重点目標

- 【一】 市社協の組織・運営体制の強化
- 【二】 小地域福祉活動の推進と地域福祉推進力の強化
- 【三】 福祉サービスの適切な運営と質の向上
- 【四】 地域福祉関係諸団体との連携強化
- 【五】 ボランティア・NPO等市民活動の啓発と支援
- 【六】 福祉人材の育成・確保と組織化への支援
- 【七】 社協職員の意識改革と資質向上

市社協の組織・運営体制の強化

- 迅速かつ的確な執行体制の整備
- 社協会員制の推進
- 市社協企画運営委員会・地区社協会長連絡会・事務局長会等の開催
- 福祉基金の管理運営
- まごころ銀行運動の推進
- 共同募金運動の推進と効果的配分検討
- 情報公開への適切な対応
- 総合福祉センターの指定管理運営
- 新会計基準への円滑な対応

小地域福祉活動の推進と地域福祉推進力の強化

- 在宅介護支援センターの運営
- 心配ごと相談所の運営
- 生活福祉資金制度の活用促進
- 小地域福祉推進組織（地区社協）支援
- 地区福祉懇談会の開催
- 在宅福祉推進員の効果的活用
- 見守りネットワークの推進
- 在宅福祉サービス（新介護キップ制度）の推進

福祉サービスの適切な運営と質の向上

- 介護保険制度改正の対応
- 地域支援事業に関する検討
- 通所介護事業所の指定管理運営
- 介護保険事業の実施
- 【訪問介護事業】
- 【通所介護事業】
- 【訪問入浴介護事業】
- 【居宅介護支援事業】
- 介護予防事業の実施
- 【介護予防訪問介護事業】
- 【介護予防通所介護事業】
- 【介護予防訪問入浴介護事業】
- 【介護予防支援業務】（受託）
- 障害者福祉サービス事業の実施
- 【障害者総合支援法の対応】
- 【地域活動支援センターの指定管理運営】



地域・在宅福祉関係諸団体等との連携強化

- 障害者居宅介護事業【障害者重度訪問介護事業】
- 視覚障害者同行援護事業【難病患者等居宅介護事業】
- 地域活動支援センター事業【障害者移動支援事業】
- 企画運営委員会（第三者委員会）の開催
- 福祉サービス利用援助事業の推進と啓発
- 生活困窮者自立相談支援事業（受託）
- その他の支援活動
- 【高齢者デイサービス事業】（受託）
- 【高齢者生活管理指導員派遣事業】（受託）
- 【軽度生活支援事業】（受託）
- 【独居高齢者緊急通報装置保守管理事業】（受託）
- 【外出支援サービス事業】（受託）
- 【福祉機器の貸出事業】（自主）
- 居宅介護支援事業者連絡会・サービス担当者会との連携
- 自立支援協議会との連携
- 自立支援協議会専門部会との連携
- 精神保健福祉連絡会との連携
- 障がい者連絡協議会との連携



ボランティア・NPO等 市民活動の啓発と支援

- 個人情報保護に関する研究
- 福祉教育活動の推進
- ワークキャンプの開催
- ボランティア体験事業、講座の企画・開催
- 大洲市社会福祉大会の開催
- 愛媛県社会福祉大会への参加
- 会報「社協だより」の発行
- ホームページによる情報発信・提供
- 各種ボランティア養成講座の開催
- 福祉ボランティア研修会（地域福祉研修会）の開催
- ボランティア連絡協議会、ボランティア団体等との連携と支援
- NPO・ボランティアに関する情報収集・提供
- ボランティア活動保険の加入促進

- 災害ボランティアセンターマニュアルの整備

福祉人材の育成・確保と 組織化への支援

- 地区社会福祉協議会・在宅福祉活動の支援
- 【小地域見守りネットワーク】
ふれあい食事サービス
独居高齢者のつどい
独居高齢者料理教室
在宅介護者のつどい
- ふれあい・いきいきサロンの活動支援
- 各地域の課題分析及び支援対策
- 社会福祉制度に関する情報収集・研究分析及び課題検討
- 小地域活動グループの把握・支援
- 介護職員初任者研修の実習受入
- 社会福祉援助技術現場実習受入



まごころのおくりもの 3月分

金銭の部（一般分）
角 藤 継次郎 様

西予市

（指定分）

《平地区社協へ》
大 塚 敦 美 様
今 川 美保子 様

東大洲
徳 森

《平野地区社協へ》
杉 原 益 子 様

平野町

《新谷地区社協へ》
福 田 政 夫 様

恋 木

《三善地区社協へ》
柳 野 茂 貴 様

東宇山

《上須戒地区社協へ》
梶 谷 たかこ 様
高 橋 保 方 様

上須戒
上須戒

《肱川地区社協へ》
松 田 龍 明 様
今 岡 清 志 様

肱川町
肱川町

《特別養護老人ホーム
かわかみ荘様へ》
草 莽 の 一 蛭 様

大洲市

《特別養護老人ホーム
とみす寮様へ》
井 上 和 義 様

東大洲

物品の部

《大洲市社会福祉協議会へ》
大洲市立大洲北中学校 様

東大洲

車椅子4台

あたたかい善意をありがとうございました。感謝をこめて掲載させていただきます。

平成二十七年 災害ボランティア研修会を開催します

大洲市ボランティア連絡協議会は毎年標記研修会を開催しています。

本年は冬場に災害が発生した時、暖をとる方法としてストーブが必要になりますが、非常時に電気はほぼ使用できません。そこで、周りにある廃材を燃料として利用するロケットストーブを制作します。皆様の参加をお待ちしています。

参加費
無料



テーマ 「誰にでも作れて役に立つ！ロケットストーブ作り」

内容 被災時等様々な場面で役に立つロケットストーブの可能性を学びながら、実際に制作を行います。

日時 平成二十七年六月二十八日（日）午後一時から午後四時まで

場所 肱川河川防災ステーション

〈問い合わせ先〉

大洲市社会福祉協議会 地域福祉係

電話 23-0313

FAX 23-0295

大洲市ボランティア連絡協議会

事務局 新 健史

090-9558-1008

お詫びと訂正

社協だより二四（二〇一五年五月）号に誤りがありました。お詫びして訂正いたします。

一ページ中段 音声訳（朗読）講座

誤 四回 五月一日

正 四回 六月一日

誤 五回 五月八日

正 五回 六月八日

四ページ中段 大洲北中学校
車椅子寄贈

誤 車椅子六台寄贈

正 車椅子四台寄贈